出題趣旨・採点基準（小論文）配点 200 点

小論文試験は、持続可能な観光に関する環境倫理学の文章を読解して長文の作成を求めるものである。問１、問２に共通して、⑴日本語の表現力を問うているほか、内容的に、問１では、⑵文章を正確に理解し、⑶重要な概念について書かれている部分を見つけ出して、その意味内容を的確にまとめることができることを問い、問２では、⑵具体的な事実関係、行為、事象等を著者が設定した理論的視座から認識・把握した上で、⑶文章中で提示された基本的概念をそれに適用し評価することを問うている。以上によって、法科大学院での履修の前提として要求される論理的思考・判断力、理解・分析力及び表現力を備えているかを判定した。